



internet
usage manager

developer kit
3.0



総合的な拡張性
お客様の力になる
ファスト・トラック・プラグイン認証プログラム

Internet Usage Manager (IUM) Developer Kit 3.0 は、ネットワーク上のデバイス、アプリケーション、サービス、オブジェクトといった多様な要素とIUMを緊密に統合するためのツール・セットです。お客様の要件に応じた各種ビジネス・ルール・オブジェクトの開発とカスタマイズを容易に進めることができます。IUMは、次世代のインターネットに対応する高度なスケーラビリティと拡張性を備えたオープンなメディエーション・プラットフォームです。IUMのお客様をはじめ、パートナー各社はこの開発キットを利用し、絶えず変化し、特殊化するニーズに応じてプラットフォームを拡張することができます。この開発キットにより、ネットワーク・デバイスと新たな機能を統合する場合や、特定のビジネス・ルールとネットワーク・イベントに適合させる場合などに生じる、統合上のさまざまな問題点を迅速に解決することができます。

ネットワーク・デバイス/サービスと定型外ログ・フォーマットの統合

デバイスやサービスで、ネットワークの利用状況に関するログ情報が記録されていれば、エンカプセレータやパーサといったIUM Javaの主要オブジェクトを拡張することにより、データ・ストリームを一連のNME (Normalized Metered Events) としてとらえることができます。拡張オブジェクトのサンプルとドキュメンテーションも用意されています。

ビジネス・ニーズに適合するビジネス・ルール・オブジェクトの作成

IUMの分散ルール・エンジン (アグリゲータ) によって実行されるJavaルールは、実装のための特定のビジネス・ニーズを反映させるために拡張できます。IUMルール・オブジェクトは高度な柔軟性を備えているためNMEやアグリゲーション・ツリーで行われるオペレーションをカスタマイズすることができます。この場合も、拡張オブジェクトのサンプルとドキュメンテーションが利用できます。

API/Javaの拡張によるビジネス・サポート・システム (BSS) アプリケーションの統合

IUMの分散データ・ストアであるアプリケーション・トランザクションを拡張することにより、IUMとBSS (ビジネス・サポート・システム) アプリケーションを緊密に統合することができます。IUM分散データストアからの読みこみのために、ドキュメント付きAPIを呼び出すこともできます。

運用サポート・システム (OSS) アプリケーションを統合するAPI

またドキュメント付きのC++ APIとCORBA IDLを利用して、IUMの設定パラメータの読み書きを行いながら、運用/管理アプリケーションを統合することもできます。

開発者サポートとトレーニング

この開発キットは、Internet Usage Manager開発プログラムのコンポーネントとして提供されています。その他、トレーニングコースや開発者アシストといったサポートサービスにより、開発者の方は開発における投資に見合った恩恵を最大限に受けることができます。

キットの内容

Developer Kit 3.0には、IUMとアプリケーションとの統合に必要なコードをはじめ、IDL、その他の関連ドキュメンテーションが用意されています。

APIおよび拡張Javaオブジェクトに関するガイド
オンライン・トレーニング・ガイド
CORBA IDL

プログラミング・サンプルのソースコード
IUMのアップデート
オンラインIUMドキュメンテーション
ベンチマーク方法
FAQ
データ・シート
アーキテクチャ図
IUM開発者ライセンス (マシン・ライセンス2、コレクタ・ライセンス6、NMEレート10,000)

開発キットへのアクセス方法

IUM開発キットは、ダウンロード可能なWebページのセットとして、パッケージ化されています。IUMの外部Webサイトからアプリケーション・フォームをご記入ください。

開発者プログラムに加入すると、開発者に対して、IUM開発者プログラムWebサイトへのアクセス方法がe-mailにて送付されます。

価格

HPモデルZ7510A IUM Developer Assist : 開発者向けライセンス、およびサポート・インシデント (6)
価格 : ¥ 750,000
HPモデル Z7517A IUM Developer Assist : 拡張パック (6)
価格 : ¥ 150,000

開発サポート

開発者の方には、パススルーサポートによるOEMかHPの導入サポートによる再販かをお選びいただけます。HP IUM ファスト・トラック・プラグイン認証プログラムでは、HPのサポートがさらに強化されます。

環境要件

Internet Usage Managerは、完全なバンドル・ソリューションです。IUMの動作には、Java JDK (1.2.2) が必要になります。またサポート対象のオペレーティング・システムとしてNT (4.0 service pack 5)、HP-UX (11.0)、Solaris (7.0) での動作が検証済みです。
Java 1.2のコード・ジェネレーションをサポートする開発環境であれば、任意の開発環境が利用できます。
推奨ハードウェア : 300 MHz Pentium
メイン・メモリ : 128 MB
ディスク容量 : 4 GB

テスト・ツール

IUMでは、開発者の方のインフラで試すことのできるテスト・ソース・オブジェクトが提供されます。

詳細情報

Internet Usage Manager、およびIUM開発者プログラムの詳細については、HPのWebサイトをご覧ください。
<http://www.hp.com/communications/usage/index.html>

日本ヒューレット・パッカード株式会社
本社 〒168-8585 東京都杉並区高井戸東3-29-21

資料請求とお問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンタへ
フリーダイヤル受付 9:00 ~ 17:00 (土・日・祭日を除く)

お問い合わせ窓口 0120-352239

カタログ請求専用 0120-081565

24時間受付FAX 0120-081445

HPコンピュータ製品の最新情報は

<http://www.jpn.hp.com/go/computing>

29-0073 000000000-JCS/NP